



# 元気っ子

No.257 ながさわ保育園

平成 31 年 1 月号

園 長 市 川 温 予

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年 12 月は、朝晩は冷え込みましたが日中は暖かい日が多く過ごしやすかったですね。これから北風が吹き、寒さも厳しくなりそうですがお天気の良い日は戸外で体を動かし、寒さに負けない体づくりをしていきたいと思えます。

さて、昨年 12 月 14 日（金）、鈴鹿市文化会館げやきホールでの「おゆうぎ会」にはたくさんの方にお越しいただきありがとうございました。2 歳児は、2 歳児らしく、そして 5 歳児はさすが 5 歳児でダンスにしても劇にしてもリーダーシップをとって年下の子と手を繋いだり、顔を見たりしながらセリフを言ったり、タイミングを教えてあげたりと気にかけてくれていました。子ども同士の育ち合いも異年齢といういろんな年齢が混ざっている集団の中で毎日生活を積み重ね、生活や遊びの中でいろんな人間関係を築き上げています。劇にしてもダンスにしても最初からうまくはいきません。何度も何度も失敗したり、やり直したりいやになったり、でも先生や周りの友達から声をかけてもらい子どもなりに自分の力で気持ちを立て直していました。また、出来た時は思いっきりほめてもらって笑顔になったり、頑張っている子を見て、刺激を受けたりと色々なことがありました。こうやって子ども同士や先生達と一緒にひとつの目標に向かって頑張っていく力は本当に大切に必要なことだと思います。毎日生活をする中で子ども達は大人の動きや言葉にアンテナをはっています。だからこそ私達大人も子ども達の言葉なき心の動きにアンテナを張り巡らさなければと思います。



生きていく土台は「人間関係」です。この土台をしっかりしておかないとトラブルが起きても解決できなかったり、折り合いがつかなくなったりします。

今年もながさわ保育園はこの「人間関係」を大切にいろんな実体験を積み重ね、楽しく元気に手間ひまかけた保育をしていきたいと思っています。

昨年 12 月にはインフルエンザに罹る子がちらほらいましたが、これからますます冬場に流行する病気に注意が必要です。外出後は手洗いうがいをきちんとし、睡眠をしっかりととりバランスのとれた食事をするのが大切になります。体調が良くないときは早めに病院を受診し、お家でゆっくりと身体を休めることをお勧めします。

今年もみんなが健康で過ごせることを願っています。

“ゆっくり、生きよう！ ゆっくり、育てよう！”です。

